

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ウィズ・ユー羽村小作台（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 3日 ～ 2025年 9月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1人	(回答者数) 1人
○従業者評価実施期間	2025年 9月 10日 ～ 2025年 9月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供達が楽しく安心して通うことができている。	室内だけでなく外出を積極的に取り入れている。い下見も行い安全面に配慮している。	地域の方々との交流ができるような活動も取り入れていきたい。
2	集団療育を通してコミュニケーション能力や社会性の向上。	異年齢の児童達が一緒に日々の活動を通して様々な体験をすること。できるだけ児童同士の交流が生まれるような活動を考え取り入れている。	子供達が協力して1つの作品を作りあげる工作活動や室内でもできる運動などの活動を積極的に取り入れていきたい。
3	学習面における個別サポート。	持参したワークなど行う際は1人ひとり丁寧なサポートを行うよう務めている。更にプリントなどを取り入れている。	学習がより集中できるようにテーブルの上に置く仕切りやパーティションなどの導入を検討している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流	日程調整がうまくできず開催できていない。	前もってアンケートを取り、日程調整に務めて積極的に開催できるよう務める。
2	事故防止マニュアル・緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等策定され、保護者に周知・説明	事業所では各種マニュアル策定、運営はできているが保護者様への周知・説明が十分ではなかった。	現在策定しているものを保護者様へ説明、周知を徹底していく。
3	日頃から児童の状況（健康面や発達の状況について）を職員間で共有不足。	職員間のコミュニケーションの場や伝達手段が少ない。	定期的にコミュニケーションが図れる環境づくりをしていく。